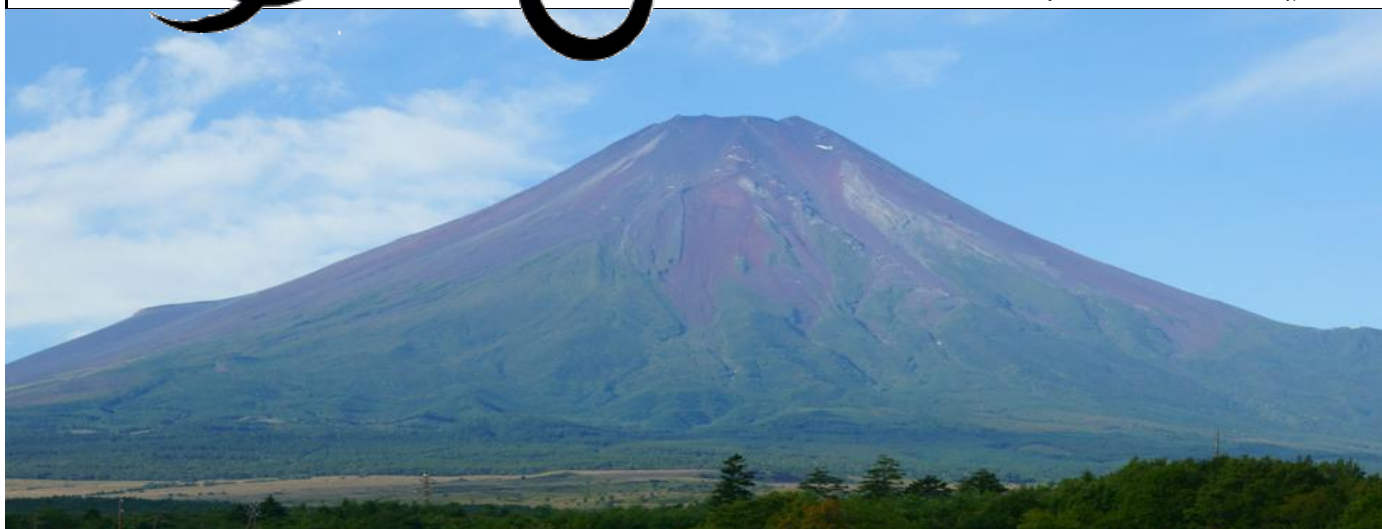




当組合は、循環型社会の形成及び可燃ごみ処理施設の負荷低減を推進するため、生ごみ堆肥化施設「ゆめかまど」を建設。地域の皆様のために環境に配慮した事業を展開しています。

御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合 令和8年度 通常総会が行われました。

去る令和8年5月22日（金）に、御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合の第34期通常総会が厳粛に執り行われました。

当日は、勝又正美御殿場市長をはじめ、御来賓の皆様にもご出席賜り、令和7年度の事業報告並びに決算報告を滞りなく行うことができました。また、新年度の役員改正に伴い、勝又洋明理事長から令和8年度の事業計画議案が提出され、満場一致にて可決承認されました。

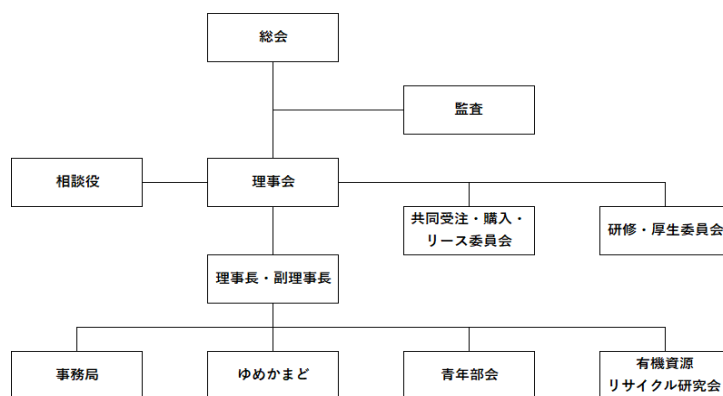
新型コロナウイルス感染症の影響により、事業系生ごみの搬入量も減少していましたが、少しずつ回復傾向にあり、令和8年度は、当初の目的であった年間500tを目指していきます。SDGsの浸透により、食品ロスへの取り組みや昨今の人口減少により、生ごみ排出量は年々減少しておりますが、事業所及び住民からのより一層の理解と協力が得られれば、増加の余地はあります。今後も多方面からの協力をいただきながら、積極的な事業活動を進めていきます。その他、共同受注事業では、御殿場市からの受注業務（公共施設業務・給食センター業務・コンテナ配布業務など）や、市内事業所からの受注業務（足柄SA業務・御殿場市民交流センター業務等）など、組合としての強みを最大限に活かし、よりお客様のニーズに合わせた柔軟かつ信頼性の高い事業運営を行ってまいります。

一方で、生ごみ堆肥化施設及び設備・車両等の老朽化に伴い、大幅な修繕や更新など、適正な維持管理が必要とされています。目まぐるしい社会情勢の変化や、物価高騰への対策にも柔軟に対応しながら、事業運営を進めていく必要があります。

今後も施設・設備等の延命化と施設周辺の生活環境の保全を図っていきますので、引き続き、地域の皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



組織体制



理事長挨拶

株式会社勝又商事 勝又洋明

平素より御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合の活動に格別のご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。
当組合では、廃棄物の適正処理と資源循環の推進を通じて、地域環境の保全と持続可能な社会の実現に貢献することを使命として活動しております。

令和8年熊本地震にて、たくさんの被害が日常報道されています。私たちも他人事でなくいつ何時自然災害に遭い日常生活が困難となり事業活動にも支障をきたすことも考えられます。災害や事故などがおきても重要な事業を止めずまた早期に復旧するために、平常時から準備をし防災意識を高めておくことにより、循環型社会の形成と地域の発展に寄与できる組合であり続けるよう組合員一丸となって取り組んでまいります。

今後も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和8年度 組合理事紹介

役 職	氏 名	企 業 名
理 事 長	勝又 洋明	(株)勝又商事
副理事長	芹澤 則夫	(株)クリーンタウン
副理事長	小林 裕幸	(株)マルコー
理事・相談役	高森 茂生	高森商事(株)
理 事	高田 知	(株)タカダ産業
監 事	田代 孝男	(有)東富士クリーンサービス
監 事	勝間田 晴史	(株)東海衛生



青年部 部会長挨拶

高森商事株式会社 高森純弥

本年度、青年部会長を務めます高森商事株式会社の高森純弥と申します。

近年、廃棄物業界は、人手不足や資源循環、カーボンニュートラルへの対応など、大きな変革の時代を迎えています。また、災害時における生活環境の維持など、地域社会を支える役割もますます重要になっています。

このような中、私たち青年部は、環境衛生事業に携わる後継者・経営幹部として、時代の変化を的確に捉え、業界や企業の課題に真摯に向き合いながら、互いに学び、交流を深め、切磋琢磨していくことが重要であると考えています。青年部活動を通じて、新たな発想や挑戦を積極的に取り入れ、地域社会から信頼される業界づくりと持続可能な循環型社会の実現に貢献してまいります。

皆様には、本年度も青年部活動への変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和8年度 青年部会員紹介

役 職	氏 名	企 業 名
部 会 長	高森 純弥	高森商事(株)
副部会長	芹澤 裕太	(株)クリーンタウン
事 務 局	山口 裕介	高森商事(株)
会 計	高田 宜秀	(株)タカダ産業
	梶 喜朗	(株)勝又商事
	田代 真基	(有)東富士クリーンサービス

組合員紹介コーナー

第6回／全7回 ※次回は、株式会社東海衛生をご紹介します
今回は、**株式会社マルコー**をご紹介します！！

会社名 : 株式会社マルコー
所在地 : 静岡県御殿場市印野1435番地の6
代表者 : 代表取締役 小林 裕幸
設立 : 昭和43年4月20日
従業員数 : 7名 (令和8年7月現在)
許可等 : 一般廃棄物処理業 (御殿場市・小山町・裾野市)
一般廃棄物中間処理業 (御殿場市)
産業廃棄物収集運搬業



株式会社マルコーは、廃棄物業界において少人数ながら地域密着を念頭に『地球にやさしい環境づくり』を提供する会社です。

1968年の創業以来、「廃棄物を通じて環境に貢献する」という理念のもと、一般廃棄物や産業廃棄物などの事業を展開してきました。

お客さま一人ひとりに寄り添う姿勢を大切にしながら、安心してご利用いただけるサービスと長く選ばれ続けるサービスの提供を目指しています。



【社長の趣味コーナー】～ マルコーの社長ってこんな人 ～

趣味：昼飲み・飲み歩き

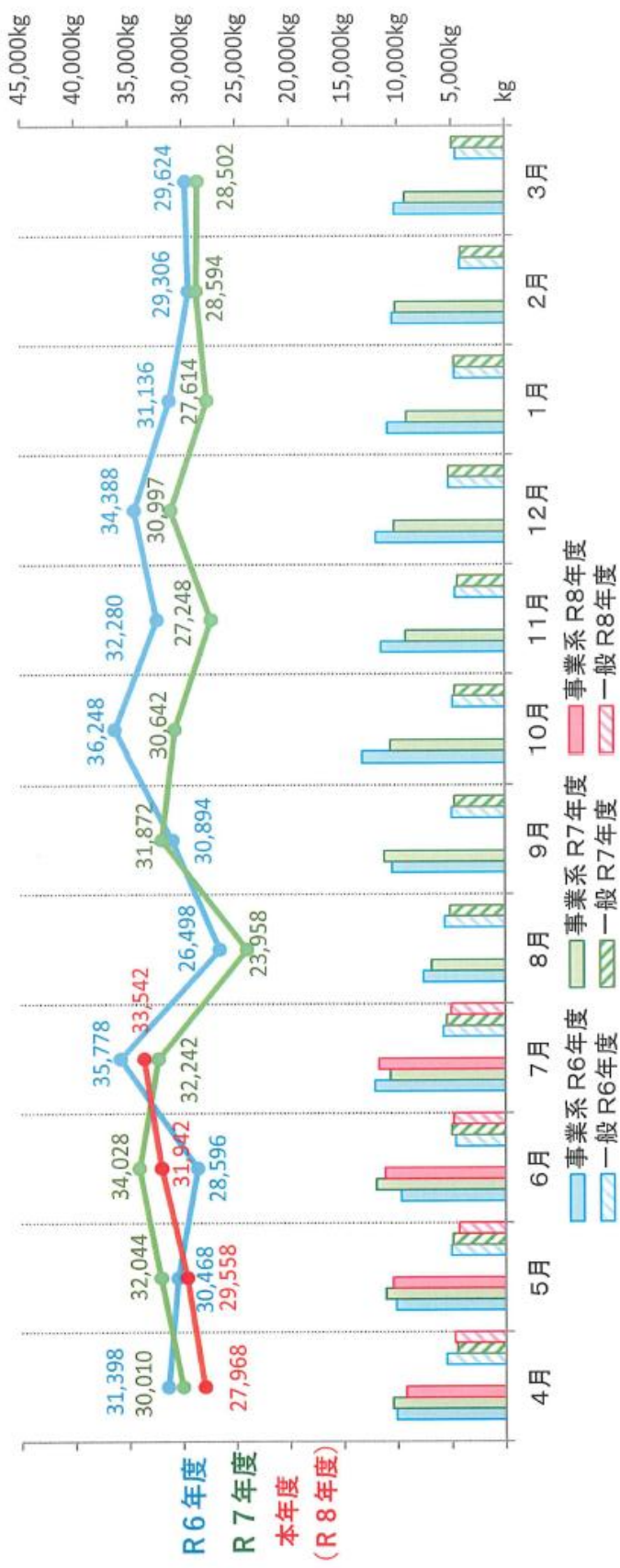
仕事と寝ている以外はお酒と食べる事しか考えていません。
休みの日はいそいそと街に出かけ新しいお店を探しながら
昼飲みの梯子をしています。

最近行った街で美味しい町中華、町寿しを見つけると
この上ない幸せです。



令和6年度～令和8年度「ゆめかまど」生ごみ搬入量比較表

令和8年7月31日



堆肥生産量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
令和6年度	3,320kg	3,240kg	3,560kg	3,380kg	3,220kg	3,360kg	2,900kg	2,560kg	2,840kg	2,620kg	3,380kg	3,080kg	37,460kg
令和7年度	2,900kg	2,860kg	3,440kg	3,600kg	3,220kg	3,560kg	3,280kg	3,400kg	2,820kg	3,120kg	2,680kg	2,620kg	37,500kg
令和8年度	3,420kg	2,420kg	3,100kg	3,540kg									12,480kg

生ごみ搬入量	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業系	183,220kg	223,610kg	255,600kg	256,950kg	241,940kg	85,220kg
一般	142,562kg	137,092kg	130,956kg	119,664kg	115,811kg	37,790kg
合計	325,782kg	360,702kg	386,556kg	376,614kg	357,751kg	123,010kg